

大阪府下の高校剣道部員の皆さん
同 剣道部顧問の先生方

大阪高体連剣道専門部

試合時におけるマナーについて

皆さんこんにちは。日ごろより本専門部の事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

先日の「第70回全国高等学校剣道大会大阪府予選」におきましては、個人試合、団体試合それぞれで白熱した試合が展開され、各校の鍛錬がうかがえる観る者に感動を与える大会内容でした。しかしながら、今大会においては「体育館までの道のりで大人数が横に広がって歩くなど通行マナーが悪い」「体育館周辺の屋外共有スペースで更衣している選手がいる」「大会終了後の体育館周辺で一般利用者とトラブルとなった」等の苦情が特に多く寄せられ、せっかくの熱戦に水を差すこととなってしまいました。

本来なら市民の利用が優先される岸和田市総合体育館は25年以上、大阪の高校生剣士に対する格別の理解を前提にすべての大会で会場利用をさせていただいています。寄せられた苦情のような事態が恒常的に続くようであれば、これまでの信頼や理解が失われて体育館利用ができなくなることに繋がりがねません。

剣道本来の目的は「剣の理法の修練による人間形成」です。

5月以降これまでの制限が解除され、大会を多くの方に観戦いただけるかつでの姿を取り戻しつつあります。各学校で今一度「剣道家として求められるマナー」を考えていただき、関係する誰もが気持ちよく大会に参加できるあり方について全校で意識共有をお願いいたします。

令和5年6月